



メンテナンスとアップグレード

- [グレースフルシャットダウン](#) (1 ページ)
- [コンポーネントガイドラインの交換](#) (2 ページ)
- [電源の取り外しと交換](#) (2 ページ)
- [ドライブの取り外しと交換](#) (4 ページ)

グレースフル シャットダウン

アプライアンスは次の 2 種類の電源モードで動作します。

- **主電源モード**：すべてのアプライアンス コンポーネントとオペレーティング システムに電源が供給されます。
- **スタンバイ電源モード**：電力はサービスプロセッサと冷却ファンにのみ提供されます。アプライアンスはこのモードから電源を切ると安全です。

始める前に

shutdown コマンド、またはアプライアンスの前面パネルにある電源ボタンを使用して、アプライアンスをグレースフル シャットダウンすることができます。

ステップ 1 電源ステータス LED ([前面パネル](#)を参照) の色を確認します。

- **オレンジ**：アプライアンスはスタンバイ モードであり、安全に電源をオフにできます。ステップ 3 に進みます。
- **緑**：アプライアンスは主電源モードであり、安全に電源をオフするにはシャットダウンする必要があります。ステップ 2 に進みます。

ステップ 2 次のいずれかの方法を使用してアプライアンスをシャットダウンします。可能な場合は、グレースフル シャットダウンを呼び出します。それ以外の場合は、ハード シャットダウンを呼び出します。

注意 データの損失やオペレーティング システムへの損傷が発生しないようにするために、必ずオペレーティング システムのグレースフル シャットダウンを実行するようにしてください。

- CLI を使用したグレースフル シャットダウン : **shutdown** コマンドを入力します。オペレーティングシステムでグレースフルシャットダウンが実行され、アプライアンスはスタンバイモードに移行します。移行すると、電源ステータス LED がオレンジで示されます。
- 前面パネルを使用したグレースフルシャットダウン : 電源ボタンを押して離します。オペレーティングシステムでグレースフルシャットダウンが実行され、アプライアンスはスタンバイモードに移行します。移行すると、電源ステータス LED がオレンジで示されます。
- 緊急シャットダウン : 電源ボタンを 4 秒間押し続けると、主電源が強制的にオフになり、すぐにスタンバイモードになります。

ステップ 3 アプライアンスの電源装置から電源コードを取り外し、アプライアンスの電源を完全にオフにします。

コンポーネントガイドラインの交換



警告 ステートメント 1029 : ブランクの前面プレートおよびカバー パネル

ブランクの前面プレートおよびカバーパネルには、3つの重要な機能があります。シャーシ内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉 (EMI) の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けられた状態で運用してください。



注意 アプライアンス コンポーネントを扱う際は、損傷を防ぐために、ESD ストラップを装着してください。



ヒント 前面パネルまたは背面パネルにあるユニット識別ボタンを押すと、シャーシの前面パネルと背面パネル上のユニット識別 LED が点滅します。このボタンの確認によって、ラックの反対側に移動しても対象のシャーシを特定できます。これら LED の位置については、[前面パネル](#)を参照してください。

電源の取り外しと交換

シャーシに同梱されている2台の電源装置には冗長性があり、ホットスワップ可能となっています。片方がアクティブな電源装置、もう一方がスタンバイ電源装置 (1+1) です。

このシャーシは、コールド冗長性もサポートしています。シャーシで使用される電力に応じて、1台の電源装置でシステムにすべての電力をアクティブに供給し、もう1台の電源装置が

スタンバイ状態になる場合があります。たとえば、電源装置 1 で消費電力が満たされる場合は、電源装置 2 がスタンバイ状態になります。



注意 電源装置を交換するときは、アプライアンスの電源の種類を混在させないでください。両方の電源装置のワット数とシスコ PID が同じである必要があります。

始める前に

次の警告に注意してください。



警告 **ステートメント 1018** : 電源回路

装置を電源回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。



警告 **ステートメント 1019** : 主要な切断装置

いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐ手が届く状態にしておいてください。



警告 **ステートメント 1024** : アース導体

この装置は、接地させる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかはつきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。



警告 **ステートメント 1030** : 機器の設置

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告 **ステートメント 1030** : 機器の設置

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告 **ステートメント 1073** : ユーザが保守可能な部品なし

スイッチ内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。



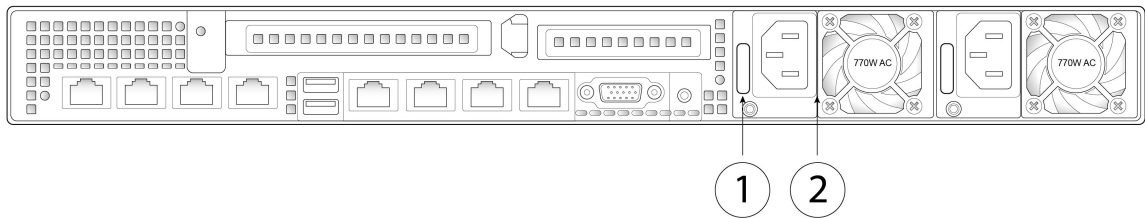
警告 ステートメント 1074：地域および国の電気規則への適合

機器の取り付けは各地域および各国の電気規格に適合する必要があります。

ステップ 1 次のようにして、交換する電源装置を取り外します。

- 電源装置から電源コードを取り外します。
- 電源装置のハンドルをつかみながら、緑色のリリース レバーをハンドルに向けてひねります。
- 電源装置をベイから引き出します。

図 1: 電源の取り外しと交換



1	電源装置ハンドル	2	電源装置リリース レバー
----------	----------	----------	--------------

ステップ 2 次のようにして、新しい電源装置を取り付けます。

- 電源装置のハンドルをつかみ、空のベイに新しい電源装置を挿入します。
- リリース レバーがロックされるまで、電源装置をベイに押し込みます。
- 電源コードを新しい電源装置に接続します。
- シャーシをシャットダウンした場合は、電源ボタンを押して、シャーシを主電源モードに戻します。

ドライブの取り外しと交換



ヒント ドライブはホットスワップ可能ですが、交換するにはシャーシをシャットダウンするか電源をオフにすることを推奨します。ドライブの交換中に電源をオフにしない場合は、後でシャーシを再起動する必要があります。



(注) FMC にさらにドライブを追加することはできません。モデルでサポートされているスロットのドライブのみ交換できます。

始める前に

次の警告に注意してください。

**警告 ステートメント 1018：電源回路**

装置を電源回路に接続するときに、配線が過負荷にならないように注意してください。

**警告 ステートメント 1019：主要な切断装置**

いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐ手が届く状態にしておいてください。

**警告 ステートメント 1024：アース導体**

この装置は、接地させる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかはつきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。

**警告 ステートメント 1030：機器の設置**

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。

**警告 ステートメント 1073：ユーザが保守可能な部品なし**

スイッチ内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。

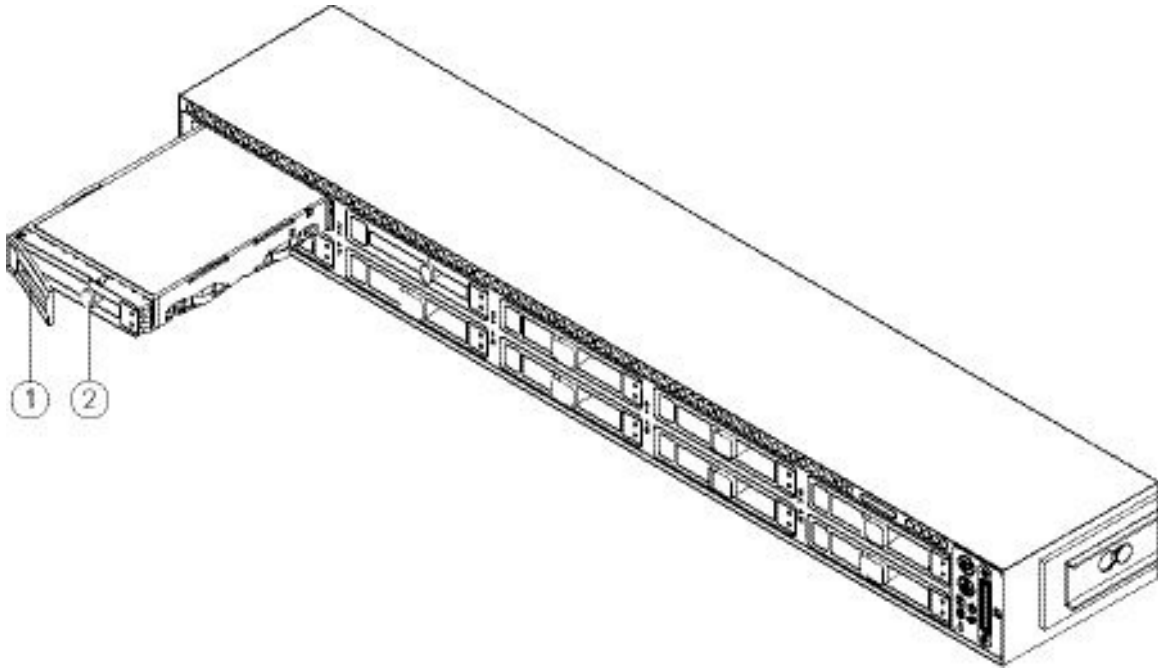
**警告 ステートメント 1074：地域および国の電気規則への適合**

機器の取り付けは各地域および各国の電気規格に適合する必要があります。

ステップ 1 交換するドライブを取り外します。

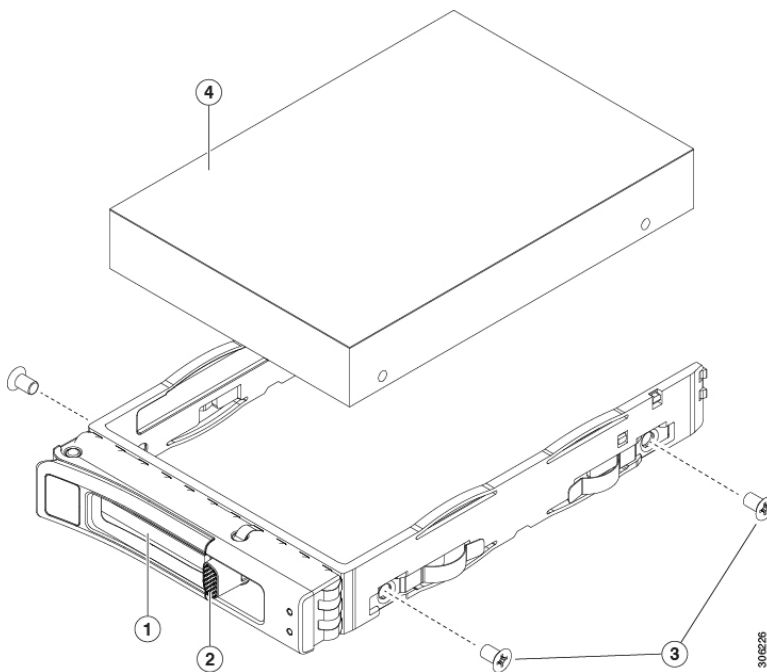
- a) ドライブトレイの表面にある解除ボタンを押します。
- b) イジェクトレバーをつかんで開き、ドライブトレイをスロットから引き出します。

図 2: ドライブを取り外します



ステップ 2 ドライブをトレイに固定している4本のドライブトレイネジを外してから、ドライブをトレイから持ち上げます。

図 3: ドライブトレイを取り外します



1	イジェクトレバー	2	解除ボタン
---	----------	---	-------

3	ドライブトレイネジ（各側面に2個ずつ）	4	ドライブトレイから取り外したドライブ
---	---------------------	---	--------------------

ステップ3 次のようにして、新しいドライブを取り付けます。

- a) 新しいドライブが4本のドライブトレイネジで安全に固定されていることを確認します。
 - b) ドライブトレイのイジェクトレバーを開いた状態で、ドライブトレイを空のドライブベイに差し込みます。
 - c) バックプレーンに触れるまでトレイをスロット内に押し込み、イジェクトレバーを閉じてドライブを所定の位置に固定します。
-

